

東京大学大学院理学系研究科・東京大学理学部放射線取扱者管理規則

1. この規則において「本研究科・本学部に所属する者」とは、次の者をいう。

- (1)本研究科の専任教職員
- (2)本学部の教職員
- (3)本研究科流動講座または本学部附属施設の客員教官
- (4)本研究科の学生（大学院生及び大学院研究生）（本研究科専任教官、本学部教官、本研究科流動講座客員教官または本学部附属施設客員教官の研究室に所属する者に限る。）
- (5)本学部の学生（学部学生及び学部研究生）
- (6)本研究科または本学部の受託学生
- (7)本研究科または本学部の日本学術振興会特別研究員
- (8)本研究科または本学部の客員研究員
- (9)本研究科または本学部の受託研究員

2. 本研究科・本学部に所属する者であって、本研究科・本学部において放射線取扱いを行う者は、本研究科・本学部の放射線取扱者として登録されなければならない。

3. 本研究科・本学部に所属する者であって、本研究科・本学部以外の事業所において放射線取扱いを行う者は、原則として本研究科・本学部の放射線取扱者として登録されるものとする。

4. 本研究科・本学部の放射線取扱者の身分の確認は、事務部が行うものとする。

5. 研究室等責任者は、本研究科・本学部に所属しない者であって、本研究科・本学部において放射線取扱いを行わせる予定の者（以下「学部外者」という。）がいる場合には、放射線業務従事承認申請書及び放射線業務従事承諾書・放射線業務従事者証明書を放射線管理室に提出しなければならない。

6. 前項において、学部外者が放射線業務従事者として登録・管理されていない場合は、放射線管理委員会が特別に認めた場合に限り、本研究科・本学部の放射線取扱者として登録することができる。ただし、登録期間は年度を越えることはできない。

7. 第5項の手続きを終了した学部外者は、本研究科・本学部教育訓練受講の条件を満たすことにより、他事業所取扱者として本研究科・本学部における放射線取扱いを認可される。認可期間は、年度を越えることはできない。放射線管理室は、他事業所取扱者の氏名を研究室等責任者及び事務部に通知するものとする。

8. 他事業所取扱者は、本研究科・本学部の管理区域に立ち入る場合には、所属事業所の個人被曝線量計を持参して着用しなければならない。

9. 管理区域責任者は、他事業所取扱者の管理区域への出入りの状況を把握するものとする。

10. 他事業所取扱者は、定期的に放射線管理室に被曝線量の記録を提出しなければならない。

附則

この規則は、平成5年7月1日から施行する。

附則

この規則は、平成13年6月1日から施行する。

放射線業務従事承諾書
放射線業務従事者証明書

年 月 日

東京大学理学部長 殿

事業所 _____

事業所の長 _____ 印

放射線取扱主任者 _____ 印

下記の者が、本事業所において放射線業務従事者として登録・管理されていることを証明し、東京大学理学部において放射線業務に従事することを承諾します。法令に定める放射線業務従事者の教育訓練、健康診断及び被曝線量の測定は本事業所で行っていますので、貴事業所から要請があった場合は、これらについての記録を提出します。

記

氏名 : _____ (男 女)

生年月日 : _____ 年 月 日

本事業所における身分 :

東京大学理学部における業務内容 : 非密封R I 密封R I エックス線装置
(該当するものを囲むこと)

東京大学理学部における業務期間 :

_____ 年 月 日 ~ _____ 年 月 日
(年度を越えないこと)

放 射 線 業 務 従 事 承 認 申 請 書

年 月 日

東京大学理学部長 殿

専攻・附属施設 _____

専攻・附属施設の長 _____ 印

研究室等 _____

研究室等責任者 _____ 印

下記の者を、本学部において放射線業務に従事させたく思いますので、承認願います。

記

氏名 : (男 女)

生年月日 : 年 月 日

所属機関 :

本専攻・附属施設における身分 :

本学部における利用施設 : 理学部 1 号館 R I 施設 3 号館 R I 実験室
その他 ()
(該当するものを囲み、必要に応じて記入すること)

本学部における業務期間 : 年 月 日 ~ 年 月 日
(年度を越えないこと)

本学部教育訓練受講年月日 : 年 月 日

学生の研究活動に伴って問題が生じた場合の対応に関する保証書

年 月 日

東京大学理学部長 殿

大学の名称 _____

指導教員の氏名 _____ 印

指導教員の職名 _____

本学の学生である下記の者が、貴学における実験等の研究活動において、規則に従って作業を行わない、施設や物品に損害を与える、あるいは人的被害を引き起こす等の問題を起こした場合には、指導教員である私が全面的に責任を負うことを保証します。

記

学生氏名 :

生年月日 : 年 月 日

本学における身分 : 学部学生 大学院生 (該当する方を囲むこと)

学年 :

東京大学理学部における予定研究期間 :

年 月 日 ~ 年 月 日
(年度を越えないこと)

学部外者をR I 施設において放射線業務に従事させる特別な理由の説明書

年 月 日

東京大学理学部長 殿

専攻・附属施設 _____

研究室等 _____

研究室等責任者 _____ 印

下記の理学系研究科・理学部に所属しない者（学部外者）を本学部のR I 施設または
エックス線装置において放射線業務に従事させる予定です。そのためには、特別な理由
が必要ですが、下記のとおりです。

記

学部外者氏名：

生年月日： 年 月 日

所 属：

東京大学理学部における予定業務期間：
年 月 日～ 年 月 日（年度を越えないこと）

放射線業務に従事させる特別な理由：